

資料 2

「大学・地域共創プラットフォーム香川」進学・教育部会 令和5年度取組進捗状況・改善案等

【企画・運営WG】※責任者：徳島文理大学

令和5年12月更新

取組（担当者）	取組内容	第1総会・運営委員会への報告内容（9月）	進捗状況・検討内容等	令和5年度必要経費	改善案・意見など（継続・廃止も含む）
①企画・進捗管理・調整	進学・教育部会における取組の企画、進捗管理及び調整を実施	—	大学等における物品共同調達や共同研究等について検討	0 円	ありがたい事業であり、積極的に参加したい。 【香川短大】 WG活動の活性化が課題である。【徳島文理大】
②IR	県内大学等に関する進学状況の分析、高校生・保護者・高校教員等への意識調査を実施し高大接続対策に活用	—	大学等合同説明会（12月9日）に参加の保護者を対象とした大学等進学に関するアンケート調査を実施予定	0 円	アンケート結果を今後の学生募集活動に生かしたい。【香川短大】 テーマをどうするのか、検討が必要。（令和2年度から大学進学に係るテーマを継続）【徳島文理大】
③事業評価と報告	進学・教育部会における取組に関する評価を実施し、総会・運営委員会に報告	事業の評価体制については、事業に関係する部会が作成した評価を3部会の部会長が3部会合同連絡会において承認することを運営委員会に議題として提出	評価体制について運営委員会の承認を得た旨を総会に報告済 今年度末に評価を予定	0 円	本部会は様々な活動に積極的に取り組んでいると思う。【香川短大】
④2040年に向けた高等教育のグランドデザインの研究	大学等の地域における教育改革や教育改善につなげる中長期グランドデザインを検討	外部講師を招聘しての研修会を9月22日に開催予定	9月22日に開催 講師：小林 浩 氏（リクルート進学総研 所長） 演題：「地方大学の新たな選択肢～これからの魅力ある地方大学とは～」	0 円	高等教育機関連携WGの取組みとして実施。企画・運営WGから外してはどうか。【徳島文理大】
⑤共同研究	地域の課題解決を目的とした産学官連携の共同研究	—	第2回進学・教育部会資料にて、ニーズとシーズのマッチング等に関する情報交換を実施	0 円	他部会とも連携して積極的に展開したい。【徳島文理大】

【初等中等教育機関連携WG】※責任者：四国学院大学

取組名（担当者）	取組内容	第1総会・運営委員会への報告内容（9月）	進捗状況・検討内容等	令和5年度必要経費	改善案・意見など（継続・廃止も含む）
①出前講座・体験講座等への講師派遣（せとうち観光専門職短期大学、徳島文理大学）	高校生等を対象に、大学等の教職員がそれぞれの専門分野を活かした出前講座・体験講座の提供を拡充・強化	出前講座：県内大学等の出前講座一覧を6月に県内高校に配布し、出前講座を実施 体験講座：「香川わくわく子ども大学」 11講座を開催 高松大学（8/5） 徳島文理大学（7/22、7/29、8/19、8/27） 香川短期大学（8/11、9/30、11/25）	10月31日現在の実施件数 37 件 実施校を対象としたアンケート調査を実施 計画どおりに開催 産学官共創チャレンジ支援補助金活用（交付額 413,000円）	10,000 円 900,000 円	各大学等の実施件数だけでなく講座の内容についても情報を共有することで高校側のニーズを知り内容を精選したい。また、高校側にもこの情報を提供することで活用が広がるのではないかと。【香川短大】 この事業への手応えを感じている。大学進学は6年以上先になるが小学生の段階で保護者も含めた大学PRの機会となった。次年度は他の学科にも参加を促したい。【香川短大】 是非継続をお願いしたい。【高松大】 参加校を増やすこと、広報手段の検討（自治体の広報誌の活用）が必要。【徳島文理大】
②県内大学等合同進学説明会開催（香川県）	県内大学等への理解を深めるため、合同の進学説明会を県内高校に出向き、県内大学から県内就職した卒業生を加えて実施	県内高校4校で実施 香川中央高校（6/15）、小豆島中央高校（7/20） 高松中央高校（7/3）、高松東高校（9/27） 高松中央高校・小豆島中央高校については、県内大学から県内就職した卒業生が参加	6/15香川中央高校 2年生 283名 7/3 高松中央高校 1年生 134名 7/20小豆島中央高校 希望者 135名 9/27高松東高校 1年生 240名 高松中央高校及び小豆島中央高校では県内大学等から県内就職したOGが参加し、ロールモデルとして県内大学等をPR。	9,000 円	県内大学等がより多くの高校生/高校教員と接する機会を作るため、説明会の実施高校を増やすべく、各大学等への聞き取りをしながら、内容や周知方法の改善を検討中。【香川県】 当該実施校の卒業生を伴って説明会に参加したがこれは効果的だと感じた。コンソーシアムの主催であるので旅費や謝金を出していただけることがありがたい。中西讃の実施校が少ないので県教委の協力を得て対象校を広げる必要がある。【香川短大】
③合同大学説明会・交流会開催（四国学院大学、せとうち観光専門職短期大学）	高校教員を対象に県内大学等が合同で説明会・交流会を実施	ニーズ調査や実施方法等を検討し、年度内に試行的実施を目指す	今後、県教委へ合同大学説明会・交流会開催に向けて相談を行う予定。	円	④の高P連への乗り入れも検討してはどうか。【香川短大】 県教委との連携が必要【四国学院大学】
④高大連携キャリアデザイン研修（高松大学・高松短期大学）	県高等学校PTA連合会との連携による保護者対象の研修（合同説明会、大学等訪問受入）、機関紙やHPへの寄稿など	大学等合同説明会を12月9日に開催予定 機関紙「高P連だより」に県内大学等の紹介記事を掲載（10月、3月）	・大学等合同説明会を12月9日に開催 産学官共創チャレンジ支援補助金活用（交付額 334,000円） ・機関紙「高P連だより」10月発行、3月予定	418,000 円	初めての行事であり、次年度以降も継続するよう積極的に活用したい。【香川短大】 来年度も開催願いたい。【高松大】
⑤探究型学習支援プロジェクトへの講師派遣（四国学院大学）	高校の「総合的な探究の時間」の活動への助言・指導等に大学等教員を派遣	高松北高校で11月24日に開催予定	高松北高校で開催 11月24日 講師派遣大学：徳島文理大学	500,000 円	①の出前講座も探究活動の支援につながっているのではないかと。高校側が①を探究活動の一助としてどの程度活用しているかアンケート等で分析することも必要ではないかと。【香川短大】 県教委との連携強化が課題。【徳島文理大】 ①の取組名に出前講座・体験講座等と「等」があるので探究型学習支援も出前講座等と同じ取組項目に移してもよいのではないかと。【四国学院大学】

【高等教育機関連携WG】※責任者：香川大学

取組（担当者）	取組内容	第1総会・運営委員会への報告内容（9月）	進捗状況・検討内容等	令和5年度必要経費	改善案・意見など（継続・廃止も含む）
①大学等間の単位互換（保健医療大学）	多様かつ柔軟な学修を推進するため、県内大学等の開設科目の相互履修と単位認定を実施	県内大学の開設科目の相互履修と単位認定を実施	令和5年度登録者数 20 名 （前期： 2 名 後期： 18 名 ）	10,000 円	今のところ実績はないが、この制度が生かせる大学等があるかぎり、件数にこだわらず継続すべきと考える。【香川短大】 「香川県内5大学間の学生関係連絡会」との連携、共通科目（例：地域理解科目「香川学」）の開設などの検討が必要【徳島文理大】
②大学等教職員のFD・SD研修（香川大学）	大学等教職員研修の共同実施	令和5年9月～令和6年3月に3回実施予定	・講演「地方大学の新たな選択肢～これからの魅力ある地方大学とは～」9月22日 ・香川大学危機管理シンポジウム「多様な社会のインクルーシブ防災～我がまちのレジリエント化に向けた道標～」12月4日 ・数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックシンポジウム 3月6日 香川大学	0 円	貴重な機会としてとらえており、教職員で情報共有している。【香川短大】 部会主催の研修の実施、各大学等における活用を推進することが課題。【徳島文理大】
③国際交流会（学生）の開催（香川高等専門学校）	県内大学等の留学生交流会を、参加大学等を拡大・拡充して開催	年度内2回開催に向け調整中	「うどん打ち体験」にて交流 12月17日予定	50,000 円	本学にも留学生はいるのでタイミングが合えば参加できるのではないかと。【香川短大】 アイパル香川などの関係機関との連携を検討。【徳島文理大】
④リスクマネジメント活動（香川大学）	災害等に対するリスクマネジメント対応	研修会を10月に実施予定	香川大学危機管理シンポジウム「多様な社会のインクルーシブ防災～我がまちのレジリエント化に向けた道標～」12月4日予定	0 円	貴重な機会としてとらえており、教職員で情報共有している。【香川短大】 リスクマネジメントに関する各校の取組を踏まえた事業の検討。【徳島文理大】
⑤地域における高等教育の中長期グランドデザイン検討会（徳島文理大学）	大学等の地域における教育改革や教育改善につなげる中長期グランドデザインを検討	外部講師を招聘しての研修会を9月22日に開催予定	9月22日に開催 講師：小林 浩 氏（リクルート進学総研 所長） 演題：「地方大学の新たな選択肢～これからの魅力ある地方大学とは～」 第2回進学・教育部会において協議	100,000 円	各校での取組等に係る情報交換、部会内での協議は毎年継続して実施する予定。【徳島文理大】
⑥数理・データサイエンス・AI教育事業（香川大学）	県内高等教育機関の学生が、数理・データサイエンス・AIを習得できるような教育体制の構築・普及	随時情報交換 他県各ブロックにおけるシンポジウム等の案内 研修会を3月に実施予定	随時案内 数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックシンポジウム 3月6日 香川大学	0 円	貴重な機会としてとらえており、先行事例から学びたい。【香川短大】

【広報活動WG】※責任者：高松大学

取組（担当者）	取組内容	第1総会・運営委員会への報告内容（9月）	進捗状況・検討内容等	令和5年度必要経費	改善案・意見など（継続・廃止も含む）
①広報活動（高松大学・高松短期大学、徳島文理大学）	オープンキャンパス日程の周知、パンフレットスタンドを活用した広報などを実施	—	・オープンキャンパス日程一覧をホームページに掲載 ・高校に設置のパンフレットスタンドに広報資料を随時補充	0 円	パンフレットスタンドへの資料の補充は取りやめたい。【高松大】 オープンキャンパスの日程ができるだけ他学と重複しないよう可能な範囲で事前の情報交換ができるとよい。【香川短大】
②デジタルキャンパスガイドの作成・公開（香川県）	大学ガイドをデジタル対応に刷新するとともに、ホームページで公開	キャンパスガイドのデジタル版を作成し、9月にホームページに掲載予定	Webサイト「かがわキャンパスガイド」を作成し、公開。また、積極的に活用されるようサイトへのQRコードを掲載したリーフレットを作成し、9月末までに県内の高校2年生全員及び県内高校・中学校の各教室用に配布（10,500部。県内高校43校、中学校71校等へ送付）した。	1,133,000 円	情報の更新をお願いしたい。【高松大】 県教委からの情報提供として中高の進路指導部会、教務主任会、教頭会、校長会などで積極的な活用をお願いしてはどうか。【香川短大】 今後の更新・編集や効果的な活用の検討が必要。【香川県】